ふれあい通信

６月号

発行所
くまもと県民葬祭
住所
熊本市東区東京塚町19-47
電話番号
096-386-1059
発行責任者
専務取締役 岩崎寿子

0077-78-1059
くまもと県民葬祭 検索
www.0077-78-1059.com

第一回、美影写真撮影会を開催

プロのメイクとデジタル加工技術で美しい遺影写真を

五月二十五日（土）午前九時半から、くまもと県民交流館パレアにおいて、第一回美影写真撮影会を開催しました。五～七月に撮影会を開催する撮影会の最初の会で、プロのメイクアーティストによる遺影写真撮影を駆使して、更にデジタル加工技術を施し色調整を行うというのも、これまでの試みでは初めてのことでした。盛況のうちに第一回撮影会を終えることができました。

今回の撮影会は、普段は嬉しいお手伝いをさせて頂いているメイクさんの腕を存分に発揮して、女性が美しくかわるのが楽しくて、思わず時間を忘れてしまいました。

髪を整えメイクが終わった方から順に次々と撮影、お決まりの写真ポーズをお願いしたり表情なども、一人一人に合ったお話をしていけるなど、楽しい一日となりました。

６月行事予定

22日
南阿蘇自然葬の里見学ツアー
（参加無料・定員8名）

29日　終活支援イベント
美影（遺影）写真撮影会
（有料・限定8名）

お気軽にご参加ください

第33回大型バスツアーを開催

五月十四日、くじゅう温泉と春の阿蘇路

第五十四回目となる恒例の大型バスツアーを開催致します。今年は、阿蘇山緑の温泉郷、くじゅう温泉の紅葉と、春の阿蘇路を楽しむ、大観峰からの阿蘇五岳の眺望、阿蘇の名所、南阿蘇自然葬の里見学ツアーを加えました。

昼食・温泉入浴・休憩会場の久住高原荘での食事の様子。露天風呂からは久住連山が一望できました（会員参加費5,000円）

大観峰からの阿蘇五岳

有明楽器の菊池さんと

恒例の集合写真撮影

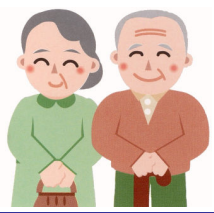
facebookで情報発信中

25日、東京塚で終活支援セミナーを開催

エンディングノートの書き方と選び方、受講無料

春夏秋冬　第65話

くまもと県民葬祭
ファミリースペース東京塚



葬儀費用を安心預託
なでしこ会

イベントの詳細は右記くま経プレス６月号の広告をご覧ください

遺影（美影）写真は家族に残す“記念写真”でもあるんです。

遺影写真は、残された家族にとって心の支えになる大切な写真。
ですが、突然のお葬式では、準備の忙しさと大切な人を失ったショックから、遺影写真をゆっくりと選ぶことができません。
ずっと残る写真だからこそ、元気な“いま”を「記念写真」としてカタチに残しませんか？
ご自分のために。そして、大切な家族のために。

くまもと県民葬祭 終活支援イベント
第2回 生前遺影写真撮影会
6月29日（土） 要予約
会場 くまもと県民交流館パレア（水道町交差点角）
料金 一般 21,000円　会員 15,750円
ヘアメイク、撮影、四つ切サイズの写真1枚、卓上写真1枚（額入）
仕上りイメージ
プロのカメラマンとヘアメイクアップアーティストの技であなたを美しく残しませんか？

ヘアメイク 八ツ並 綾羽。
芸能関係者や映画などヘアメイクの最前線から、「いつまでも美しくありたい！」と願う女性のヘアメイクまで、幅広く活躍するビューティーコンシェルジュ

アートディレクター 牧 尚久
武蔵野美術大学卒。報道機関で映像デザインを担当。帰熊後、フリーのアートディレクターとして活躍中。

ここがポイント！
①ヘアメイクアーティストが髪のセットとメイクを担当
→美容室に行く必要がありません
→「かわいらしく」「若々しく」など、希望をお伝えください
→男性もプロが髪型のセットをし、肌を整えるだけで写真写りが元気で若々しい印象になります
②アートディレクターがデジタル画像処理を担当
→あなたらしさを引き出す写真の仕上がりに
→背景を自由に選べるので、個性が引き立ちます

問い合わせ・ご予約はお気軽にどうぞ！詳しくは、ホームページまたは下記までお電話ください。

6月22日（土）
先着順要予約　参加費無料
南阿蘇 自然葬の里 現地見学会
午後1時にファミリースペース東京塚を出発し、現地に向かいます

ファミリースペース東京塚
灰塚バス停前
帯山中　東バイパス　ガスト　ローソン　吉田医院　セブンイレブン　新外交差点　ウエスト　比企病院　黒潮市場　尾ノ上小

くまもと県民葬祭
〒862-0923 熊本市東区東京塚町19-47 TEL096-386-1059 FAX096-297-2186
24時間365日いつでも受付中！（土日も可）
通話料無料 0077-78-1059
くまもと県民葬祭 検索
www.0077-78-1059.com
つどう、語らう、心がかよう お葬式
ファミリースペース東京塚
FAMILY SPACE HIGASHI KYOZUKA